

学習指導要領		都立淵江高校 学カスタンダード
聞くこと	ア 事物に関する紹介や報告、対話や討論などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点を捉えたりする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・やりとりで相づちを打ったり、聞き直したりするなどして、相手の話に関心をもって聞き続けることができる。</li> <li>・聞き取れない単語や未知の語句があっても、絵や図を参考にして、内容を推測するなどして聞き続けることができる。</li> <li>・事物に対する紹介や対話などを聞いて、大きなテーマや概要を捉えて、聞き続けることができる。</li> <li>・英語による簡単な指示や基礎的な発問を聞き取ることができる。</li> <li>・会話文などにおける基本的な定型表現（挨拶、道案内など）を聞いて理解することができる。</li> <li>・場面や状況、相手の表情などを踏まえて、話し手の意図を把握し、質問や指示などにふさわしい形で応じることができる。</li> <li>・単語の発音の特徴や、基本的な文章のリズムやイントネーション（文全体に及ぶ声の高さの変動）を捉えて聞くことができる。</li> <li>・英語を使用している人々の日常生活、風俗習慣など、「聞くこと」の言語活動に必要な基本的な文化的背景について理解する。</li> <li>・英和辞典を正しく使いながら、200～300語程度の教科書の文章を読んで、概要や要点を捉えることができる。</li> <li>・教科書の文章を読んで、文中に未知の語句があっても、絵や図などを参考にして、推測しながら読み続けることができる。</li> <li>・教科書の文章の単語の発音に気を付けて、聞き手に伝わるように音読することができる。</li> </ul>
読むこと	イ 説明、評論、物語、随筆などについて、速読したり精読したりするなど目的に応じた読み方をする。また、聞き手に伝わるように音読や暗唱を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書の文章を、フレーズ毎に、適切なスピードと音量で音読することができる。</li> <li>・教科書の文章を読んで、つながりを示す基本的な語句の知識に注意しながら、英語の論理展開を理解する。</li> </ul>

学習指導要領		都立淵江高校 学カスタンダード
話すこと	<p>ウ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合うなどして結論をまとめる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書の文章を読んで、事実と意見などを区別した上で内容を理解し、自分なりの意見や感想を日本語や英語で交換することができる。</li> <li>・教科書の文章の段落の中で、トピック・センテンスとサポーター・センテンスの関係を理解する。</li> <li>・身近な話題（例えばスポーツ、文化など）についての文章を読み取るための語句や、文法事項を理解する。</li> <li>・英語を使用している人々の日常生活、風俗習慣など、「読むこと」の言語活動に必要な基本的な文化的背景について理解する。</li> <li>・英語で書かれた手紙や電子メールの短いメッセージを読むことができる。</li> <li>・1年間に、サイドリーダーを1冊以上読む。</li> <li>・200～300語程度の教科書の文章の内容を理解した後に、簡単な英語の質問を聞いて、YES/NO又は単語や語句を用いて答えることができる。</li> <li>・教科書で扱った身近な話題や自分の興味、関心があることについて、ワークシートやメモなどを利用して、英語で相手に伝えることができる。</li> <li>・ペアやグループで、身近な話題について、学んだことや経験したことに基づき、話し合ったり意見の交換をしたりすることができる。</li> <li>・うまく言えないことがあっても、簡単な表現やジェスチャーなどを用いて、情報や考えを相手に伝えることができる。</li> <li>・単語の発音や基本的な文章のリズムやイントネーションに気を付けて、十分な声の大きさとで話すことができる。</li> <li>・挨拶や身近な場面で必要となる語句や表現、文法事項を身に付けている。</li> <li>・あらかじめ準備した絵や写真を使って、話し合ったり意見の交換をしたりすることができる。</li> <li>・事実と意見などを区別して、話すことができる。</li> </ul>

学習指導要領		都立淵江高校 学カスタンダード
書くこと	<p>エ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、まとまりのある文章を書く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英語を使用する人々の日常生活、風俗習慣など、「話すこと」の言語活動に必要な基本的な文化的背景等について理解する。</li> <li>・既習の語句や表現、文法事項を活用して、間違ふことを恐れずに、学んだことや経験したことに基づき、身近な話題について20～50語程度の文章を書くことができる。</li> <li>・教科書の文章について、ワークシートなどを用いて要約文を完成させることができる。</li> <li>・教科書の文章や、聞いたり読んだりした内容について、20～50語程度で感想や意見を述べるができる。</li> <li>・教科書本文のキーワードやトピック・センテンスを書き出すことができる。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・電子メールや手紙の書き方などの基本的な知識を身に付け、自分の意思を伝えることができる。</li> <li>・事実と意見などを区別して、基礎的な表現を用いて書くことができる。</li> <li>・自分で書いた文章を読み直し、語句や文法などの誤りを正して、読み手に分かりやすい文章を書くことができる。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・たとうまく表現できないことがあっても、平易な語句や表現を用いて書くことができる。</li> <li>・必要に応じて英和辞書などを活用して書く。</li> <li>・英語を使用している人々の日常生活、風俗習慣など、「書くこと」の言語活動に必要な基本的な文化的背景について理解する。</li> </ul>